

小体研

Physical education

2021年（令和3年）

11月5日（金）

◇第4号◇

八重山地区小学校体育研究会広報誌

八重山地区小体研研究テーマ

ゲームにおける思考力・判断力・表現力を育む指導方法の試み

～ボール運び鬼における学習過程の工夫と学び合い活動を通して～

登野城小学校 古謝広貴教諭 2年Eゲーム領域「ボール運び鬼」の授業参観を通して

各部会統括 金城一機（体育科指導コーディネーター）

率直にとってもいい授業を参観させていただきました。ありがとうございました。何が良かったのかを全てお伝えできないのがもったいないですが、本研究会で重点を置いている、「表現」「する、みる、支える、知る」について感じたこと報告いたします。

1 「表現（伝え合い）」を活発にさせるために



ここがすごい!!

- 各グループの体育リーダー（ファシリテーター）が、役割や指示などをしていました。
- ホワイトボードを活用して、動きの確認をしていました。また、それを実際に動きながら確認するグループもありました。
- 「～だから〇〇したほうがいいかも」などの根拠を明確にして話していました。

「〇〇と〇〇がおれをかくして」

「〇〇は足止めしよう」

「はじっこにいるときは、相手をよけるために前を見ていよ」

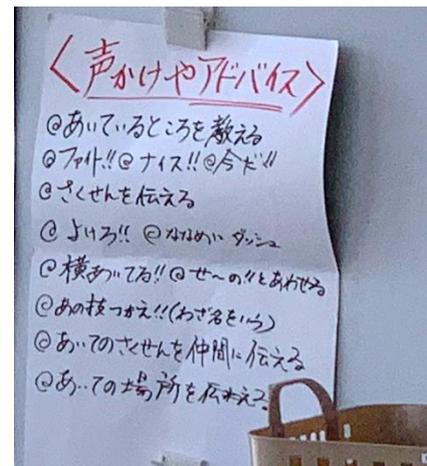
話し合いがうまくいくための手立てとして・・・

★声かけをよくするために子どもたち自身に意識化させる取り組み。

- チームカードを基に話し合い活動や、声かけのポイントを再確認していた。困ったら、チームカードを振り返ることによって話し合い活動がスムーズだった。

	今日の作せん	チームでの声かけ	今日のはんせい (チームのかだい)
4回目	ジャンプしてぶける のびをとりたけは うにまけたりする。 のびり作せん	おんじんの声か けをもうちょっとく いてきにいふ。	今日ナイスとかい いさかたかりつ からは、ちんこ かけをしたいよ
5回目	いっせいにい おまら体た作せん。 ジャンプ作せん	おんじんの声か けをもうちょっとく いてきにいふ。	今日あんまりグ どおなつたのこ つぎかりあは るよたしたいよ
6回目	おとりフロッグ作せん バラバラ作せん	おんじんの声か けをもうちょっとく いてきにいふ。	今日あんまりグ どおなつたのこ つぎかりあは るよたしたいよ

- 掲示物などで声かけやアドバイスについての視点を持たせる取り組み。



＜声かけやアドバイス＞

- あいているところを教える
- アホ!! @ナイス!! @今だ!!
- さくせんを伝える
- よりよ!! @なめい タシ
- 横かいてる!! @せんのいとおめ
- あめつたえ!! (おぞろをい)
- あいのせせんを仲間へ伝える
- あいのせせんを伝へる

授業で見てきた広貴先生の学級経営の土台。

- ①話すときには聞く姿勢を待つ(聞く姿勢)
- ②良かったところをしっかりと褒める(価値づけ)
- ③今日の MVP の発表(外発的動機付け)
- ④登野城小で統一している発表の手立てとして「話し合い達人」(話型)

〇〇さんが、試合に負けたけど「頑張ったね」と言ってくれたことが嬉しかった。



これはマネしたい!!手軽で
よりゲームを楽しく、活発に

○大きいボールは3点。

3点をとるために
より作戦が具体的になる。

振り返りでは・・・

- ・学級の3分の1以上が振り返りを発表していました。(普段はもっと多いそうです。)
- ・当たり前、話し手にへそを向ける。
- ・全員が拍手をする。(最後の方の発表者ぐらいになると拍手も減るかと思いきや、素晴らしい拍手で称賛する子どもたち。)
- ・最後には広貴先生から、「いい振り返りができていたね。具体的なフェイントのことや、声かけがあったのでいいなと感じました。でも先生が嬉しいのは、勝っても負けてもしっかり相手チームに拍手し、頑張ったねという言葉がでてきたことです。とても素晴らしかったです。」と今日の子どもの良い点や、体育の「態度」についての価値づけがあった。

2 学習指導案に『する、みる、支えるし、しる』の学習活動についての明記

「小学校学習指導要領解説 体育編」の大きな改訂ポイントである『「する、みる、支える、知る」のスポーツとの多様な関わり方』を意識させるための意図的な取り組みが明記されていました。

するだけでなく、みる (ICT により他チームのいいところをみる等)、支える (審判や得点係、準備片付けなどの運営面等) 知る (特性や行い方を知る等) を位置付け、子ども達に価値づけるための声かけや指導がありました。その成果もあり、どの子も自分の役割に責任や自信を持ちながら取り組み、メリハリのある行動がみられました。

5 『する、みる、支える、知る』の学習活動について				
活動	する活動	みる活動	支える活動	知る活動
知・技	・運動の特性や行い方を理解し、実践する。	・運動の特性や行い方を見つける。	・運動の特性や行い方を共有する。	・運動の特性や行い方を知る。
思・判・表	・自分の課題やチームの課題に合った運動をする。	・自己やチームの課題を見つける。	・自己やチームの課題を基に、練習の仕方やルールを工夫・選択する。	・チームの良いところや課題を知る。
学・人	・友達と協力して、楽しく運動することができる。	・友達の良いところを見つける。	・友達の良いところを見つけ認め合う。	・声かけやアドバイス等の仕方を知る。
取り組み	・場の設定の工夫 ・掲示資料	・場の設定の工夫 ・教師の声かけ ・模範や例示 ・教師の称賛や励まし	・声かけやアドバイスし合う ・話し合う場の設定 ・振り返りの場の設定 ・掲示物	・ワークシート ・動画 ・掲示資料

【授業参観を通して】

学級経営の良さが反映された授業でした。教師の指示や仲間の話しを聞く態度、機敏な行動、試合のマナーなど、体育の授業の土台を学ぶことができました。また、場の設定にも工夫がちりばめられており、それが児童の楽しい運動につながっている様子でした。参観を通して学んだことを生かし、日々の授業改善につなげていきます。 登野城小 田島心気朗教諭

古謝広貴先生作成 学習指導案より抜粋

